

6月の行事

伯耆町子育て支援センター

とき	行事	ところ	時間
6日(金)	ベビーマッサージ 講師 山根美奈子助産師 対象 [ハイハイまでの赤ちゃんと 保護者および家族]	岸本保健福祉センター(和室)	10:00~11:30
	出張子育て支援センター	岸本保健福祉センター (母子保健室)	13:30~16:00
10日(火)	マタニティひろば	ひよこの部屋	10:00~11:30
19日(木)	みんな集まれ! 「おはなしのじかん」 今月のテーマ「たべもの」 図書館の職員さんや読み聞かせボランティアに絵本を読んでもらいます。大好きな人と一緒に絵本を楽しみましょう	ひよこの部屋 参加される子どもさんの年齢制限はありません	10:00~10:30
21日(土)	子育て交流会 講師 山根美奈子助産師 伯耆町子育て支援事業	岸本保健福祉センター	10:00~12:00
25日(水)	わくわくひろば0才	ひよこの部屋	10:00~11:30 身体測定、 親子ふれあい遊び ゲーム・情報交換など
26日(木)	わくわくひろば1才		
27日(金)	わくわくひろば2才以上		

参加申し込み締め切り・6月4日(水)先着10名まで
※持ち物・バスタオル

- 1、行事の詳細は、子育て支援センターだより「すくすく」に記載していますので、ご覧ください。すくすくだよりは各保育所、各図書館、健康増進室に置いてありますので、ご利用下さい。また、町のホームページでもご覧頂けます。
- 2、子育て支援センター(ひよこの部屋)は溝口保育所の一室にあります。
- 3、上記行事以外はここにこデーとして、どなたでもご利用できます。開設時間内(9:00~11:30 13:30~16:00)でしたら、いつ来て頂いても結構です。



【問い合わせ先】 子育て支援センター ☎62-0130

地域包括支援センターNews

認知症サポーターをご存知ですか？

厚生労働省では、「認知症を知り 地域をつくる10カ年構想」のもと、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指し、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で100万人養成する「認知症サポーター100万人キャラバン」を平成17年度から開始しました。平成26年3月末現在、全国の認知症サポーターは、499万人を達成しました。

『認知症サポーター』とは？

認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る「応援者」として、自分でできる範囲で活動します。例えば、友人や家族に認知症についての知識を伝える、認知症になった人やその家族の気持ちを理解するなど、活動内容は人それぞれです。

『認知症サポーター』になるには？

「認知症サポーター養成講座」(1時間程度)を受講することで、認知症サポーターになることができます。これまで、各集落、老人クラブ、公民館の高齢者学級、ひまわりセミナー、小学校などで、子供から大人まで年齢を問わず、一人でも多く認知症の理解者を増やすため、さまざまな方を対象に行っています。開催のご希望がありましたら、伯耆地域包括支援センターまでお問い合わせください。



集落の公民館での養成講座



小学校での養成講座

【問い合わせ先】 伯耆地域包括支援センター(健康対策課生活相談室内) ☎68-4632